

# 平成20年度 事業報告

中国情報通信懇談会は、中国地方における情報通信の普及促進に資することを目的に活動しています。

第23回総会において決定された事業計画に基づき、講演会、人材育成事業を始め、会報誌の発行、会員に対する情報提供等を実施するとともに、地域におけるICTの利活用及び人材の育成や、ブロードバンド・コンテンツの充実・流通の促進に向けた啓発活動などを中心に取り組みました。

とりわけ、懇談会事業として開催した事業のうち、「u-Japan フェスタ in ふくやま 2008」では、3日間の開催を通じて約5,400人を集客し、最新の情報通信技術の活用例等を紹介することができたほか、「中国JGN2plus シンポジウム 2008」をはじめ、部会事業などに多くの方々にご参加いただきました。

平成20年度に実施した事業の概要は次のとおりです。

## 1 中国情報通信懇談会第23回総会

平成20年4月21日に「ANAクラウンプラザホテル広島」で開催し、平成19年度の事業報告等の承認を受けるとともに、平成20年度の事業計画及び予算等を決定し、役員を選任を行いました。

あわせて、時流をとらえた講演として、「モバイルビジネスの戦略と情報通信に与えるインパクト」とする演題による記念講演会を開催しました。

## 2 会員に対する情報提供

### (1) HPの活用

懇談会主催（部会を含む）行事等の開催案内や開催報告、支援事業、後援事業等について、可能な限りホームページに掲載するよう努めました。

### (2) 会報誌等の発行

#### ①会報誌（INFO-NET中国）の発行

情報通信に関する情報を掲載した会報誌を次のとおり2回発行するとともに、各県の図書館等へ寄贈しました。

60号(2008.10月) 特集 『エコとICT』

61号(2009.3月) 特集 『ICカード利活用と可能性』

#### ②速報版（C-LINE）の発行

速報版は、懇談会主催行事や会員からの情報、情報通信に関する中央・地方情報、最新の行政施策・制度等を掲載し、FAX及び電子メールにより年間55回発行しました。

### (3) 電子メール等による情報交換

中国情報通信懇談会主催のセミナー、講演会、展示会等については、会員を中心に広く参加を呼びかけ、最新情報の提供を図るとともに、電子メールにより会員相互間の情報提供や意見

交換及び懇談会事業に対する意見、要望等の収集に努めました。

### 3 啓発・普及活動

#### (1) 懇談会事業・支援事業等

一般市民及び地方自治体職員、懇談会会員を対象に地域情報化セミナーや情報通信システムの利活用促進を目的とした展示会等を実施しました。これらの企画・運営については、地方自治体をはじめ関係団体や会員等の協力により実施しました。

##### ① 懇談会事業

懇談会事業として次の4事業を実施しました。

	月日	行事名	開催地	参加者数	番号
1	4月21日	第23回総会	広島市	130名	懇談会-01
2	10月17日	中国 JGN 2plus シンポジウム 2008 (IPv6 Summit in TOTTORI 2008)	鳥取市	140名	懇談会-02
3	11月14日 ～16日	u-Japan フェスタ in ふくやま 2008	福山市	5,400名	懇談会-03
4	3月24日	中国 ICT フォーラム	広島市	35名	懇談会-04

##### ② 支援事業

講演会、シンポジウム等、次の9事業に支援しました。

	月日	行事名	開催地	参加者数	番号
1	5月23日 ～ 3月27日 (年5回)	中国電子タグ利活用研究セミナー2008	広島市	延155名	支援-01
2	5月27日 ～28日	平成20年度Uとっとり地域情報化セミナー	鳥取市	200名	支援-02
3	5月28日	非常通信講演会	広島市	130名	支援-03
4	7月17日	防災情報講演会 in 山口	山口市	150名	支援-04
5	9月7日	地上波デジタル放送への移行促進とCATV利 活用の展示会	出雲市	来場者数 2,000名	支援-05
6	9月10日 1月21日	放送と通信の連携に関わる講演会(2回)	広島市	130名 100名	支援-06
7	10月28日 ～31日	情報化シンポジウム広島'08	広島市	延621名	支援-07
8	12月1日	衛星ブロードバンド・シンポジウム	広島市	124名	支援-08
9	3月13日	技術者のためのIPv6セミナー2009	広島市	62名	支援-09

### ③後援事業

講演会、シンポジウム等、次の5事業に後援しました。

	月日	行事名	開催地	参加者数	番号
1	4月17日	C S I ネットワークマスター虎の穴 市民公開講座	広島市	50名	後援-01
	9月13日		高知市	60名	
	10月24日		広島市	160名	
2	6月7日	明日を担う技術者のための IPv6 セミナー2008	広島市	90名	後援-02
3	9月2日	ICT ベンチャー知的財産戦略セミナー2008 in 福山	福山市	延85名	後援-03
	9月16日				
	9月30日				
	10月14日				
4	1月23日	2008 年度情報セキュリティ監査セミナー in Hiroshima	広島市	62名	後援-04
5	2月27日	第12回H i B i s インターネット ビジネスフォーラム 2009	広島市	97名	後援-05

### ④情報通信月間行事

情報通信月間（平成20年5月15日～6月15日）中の取り組みとして、講演会、シンポジウム、情報化研修会等、次の8事業を実施しました。（再掲）

	月日	行事名	開催地	参加者数	番号
1	5月23日	ユビキタス・フォーラム'08.05 ～ユビキタスネット時代のRFID技術と利活用～	広島市	100名	電波-01
2	5月27日	電波利用促進フォーラム'08.05 岡山からユビ キタス社会を ～ユビキタスな電波利用環境(ワイヤレス BB)を 目指して～	岡山市	170名	電波-02
3	5月27日 ～28日	平成20年度Uとっとり地域情報化セミナー	鳥取市	200名	支援-01
4	5月28日	非常通信講演会	広島市	130名	支援-03
5	5月31日	地上デジタル放送の周知広報「下松花とみどりの 祭典」	下松市	1,000名	放送-01
6	6月7日	明日を担う技術者のための IPv6 セミナー2008	広島市	90名	後援-02
7	7月17日	防災情報講演会 in 山口	山口市	150名	支援-04
8	7月23日 ～24日	自治体フェア2008	広島市	延75名	地コ-01

## 4 部会活動

### (1) 地域情報化・コンテンツ部会

#### ①目的

中国地方における地域情報化の動向、情報化の在り方及びデジタルコンテンツの流通促進等について調査研究するとともに、地域情報化・コンテンツビジネスの促進などに関する情報提供を通じて、地域情報化の推進、コンテンツ流通の促進に寄与することを目的としています。

#### ②部会の構成

部会長：広島市立大学大学院情報科学研究科 教授 大場 充

顧問1名、幹事：6名 事務局：総務省中国総合通信局 情報通信部情報通信振興課

#### ③活動の概要

地域情報化を担う人材の養成、電子自治体の推進を図るため、次の4事業を実施しました。

	月日	行事名	開催地	参加者数	番号
1	7月23日 ～24日	自治体フェア2008	広島市	延75名	地コ-01
2	10月30日	ICTフェスタ2008 in よなご (地域情報化セミナー)	米子市	86名	地コ-02
3	12月4日	情報セキュリティセミナー	広島市	91名	地コ-03
4	3月5日	地デジ・コンテンツセミナー	広島市	130名	地コ-04

### (2) 電波利用促進部会

#### ①目的

中国地方における電波利用の在り方、普及促進並びに新たな電波利用システムの開発などについて調査研究、情報交換などを行うことにより、地域の情報化に寄与することを目的としています。

#### ②部会の構成

部会長：広島国際大学工学部 教授 川上 用一

顧問2名、幹事5名 事務局：総務省中国総合通信局 無線通信部企画調整課

#### ③活動の概要

情報通信及び電波を利用した情報通信技術に関する事業として、次の7事業を実施しました。

	月日	行事名	開催地	参加者数	番号
1	5月23日	ユビキタス・フォーラム'08.05 ～ユビキタスネット時代のRFID技術と利活用～	広島市	100名	電波-01
2	5月27日	電波利用促進フォーラム'08.05 岡山からユビ キタス社会を ～ユビキタスな電波利用環境(ワイヤレス BB)を 目指して～	岡山市	170名	電波-02
3	10月30日	電波利用セミナー	米子市	60名	電波-03
4	11月14日	中国電子タグ(RFID)利活用研究フォーラム	福山市	180名	電波-04

5	11月27日	電波利用促進フォーラム'08.11	広島市	120名	電波-05
6	1月29日	I T Sに関わる講演会	広島市	90名	電波-06
7	2月12日	広帯域無線通信セミナー	広島市	120名	電波-07

### (3) 放送部会

#### ①目的

デジタル技術の進展や社会経済のボーダーレス化を背景に、放送分野は変革期にあり、国民生活に不可欠な情報を提供するメディアとして放送の役割は一段と強まっている中、中国地方における放送の在り方、また、デジタル化等今後の動向を調査研究し、放送メディアの健全な推進に寄与することを目的としています。

#### ②部会の構成

部会長:広島市立大学情報科学部 教授 生岩 量久

事務局:総務省中国総合通信局 放送部 放送課 及び 有線放送課

#### ③活動の概要

地上デジタル放送の周知広報など、次の3事業実施し、管内の関係者に対して放送を取り巻く情勢について情報提供に努めました。

	月日	行事名	開催地	参加者数	番号
1	5月31日	地上デジタル放送の周知広報「下松花とみどりの祭典」	下松市	1,000名	放送-01
2	10月19日	周知広報イベント「きらら物産・交流フェア」	山口市	3,000名	放送-02
3	11月2日	周知広報イベント「ゆるキャラカップ in 鳥取砂丘」	鳥取市	6,800名	放送-03

## 5 組織運営等

### (1) 運営委員会

第1回 平成20年5月14日に「KKRホテル広島」で開催し、平成20年度事業の具体的計画について審議決定しました。

第2回 平成21年3月26日に「総務省中国総合通信局」で開催し、平成20年度事業の報告及び決算報告等と平成21年度の事業計画案及び予算案等を中心に、総会へ付すべき事項について審議しました。

### (2) 新規会員の獲得

懇談会関係事業等の機会をとらえて入会案内を配布し加入促進に努めました。

また、懇談会関係事業の実施にあたり、企画内容に関する団体・企業などとの連携促進に努めました。

今年度は新規会員2社に入会していただきました。

### (3) 懇談会事務局体制の整備

当会事務局を置いていた(財)電気通信振興会中国支部については、今年度内での閉鎖が決まっていたことから、事務局機能の滞りない移行などに関わって振興会本部など関係者を交えた打合せを進める中で、懇談会事業の推進に支障なく事務局体制の整備を終えることができました。

## 6 その他

### (1)表彰

懇談会事業や地域のICTの推進に功績が認められた次の2個人・1団体を、第23回総会において表彰しました。

被表彰者・団体
(有)Willさんいん
山岸 正明 (鳥取大学 名誉教授)
菅原 一孔 (鳥取大学 工学部教授)